

地域コミュニティ活性化の第一歩

その他の
質問事項

- ▼ 市が関わる公共交通機関の安全対策について
- ▼ 市内企業の製品・農産物の販路拡大支援について

民主クラブ
かみじょう もとやす
上條 元康



◆地域運営と自治会の負担軽減について

問 地域コミュニティ維持の取組について。

答 「ともに支え合えるところ豊かな社会」の構築のため、役員の負担軽減や新たな担い手の確保に努めたい。まずは、行政から自治会への依頼事項の見直し。地域づくりへ多様な主体が参画することを促す。地域住民自らが課題を認識・共有し解決していく仕組みづくりを促進する。これらの取組により、役員負担の軽減と地域活動の担い手の増加を図り、地域コミュニティの維持を図っていく。

(市長)

問 地域支援員の配置について。

答 地域が様々な課題を抱える中、現状を解決するため、市としても、今後、市役所と地域をつなぐパイプ役として、地域支援コーディネーター

の配置を進め、地域課題の解決のサポートと役員の負担軽減を図っていく。

(市長)

◆森林整備について

問 小規模林産事業の創業や育成支援について。

答 本市における松くい虫被害対策の更なる推進、森林の持つ多面的機能の維持等の上でも、林業を担う人材の確保は課題である。塩尻市森林公社でも、「しおじり森林塾（基礎編）（実践編）」等で地域に根差した担い手の確保に努めている。また県の支援体制や制度も有効活用しながら、林業事業体の育成等にも力を入れていきたい。

(農林課)



塩尻東地区にある松枯れ

市民の暮らしを守り願いを実現する市政へ

その他の
質問事項

- ▼ 国保子どもの均等割軽減策について
- ▼ 高齢者医療費2倍化について

日本共産党
しばた ひろ博
柴田 博



◆インボイス制度の実施について

問 インボイス制度の実施中止を求める運動が全国で広がっている。百瀬市長は以前、事業者が安心して事業を営むことができるように努めたいと答弁されているが今の考えはどうか。

答 国等の状況を注視しつつ、事業者への制度周知を継続的に丁寧に行っていく。

(市長)

◆介護保険制度の改定について

問 国が介護保険制度の見直しを行っている。改定内容には問題点が多いとの報道もあるが保険者としてどうか。見直しが実施されれば、コロナ禍で疲弊し、物価高騰に苦しむ高齢者や家族はさらに負担を強いられる。国は国民を苦しめる制度改定は撤回すべきだ。

答 介護保険制度が、信

頼される制度として持続可能であること、サービスを必要とする方が適切に利用できることなどの観点を踏まえ、給付と負担の在り方については、慎重な議論を望む。

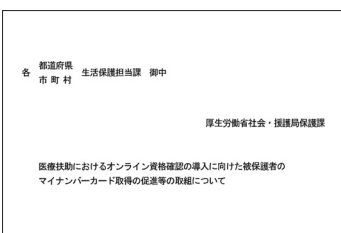
(長寿課)

◆マイナンバー制度

問 生活保護利用者は原則としてカードで医療機関を受診するような制度改正がされているのか。

答 令和5年度中に、カードによるオンライン資格確認が導入されることになっている。カードの取得については、引き続き生活保護受給者の意思によるものと考えている。

(市民課)



厚生労働省社会・援護局保護課からの通知